おたすけのための
ひのきしんスクール
講座「事情だすけ」

現代の家庭問題への
理解と寄り添い

現代社会において夫婦の不和、DV、児童虐待など家庭内の問題は増える一方である。特に昨年から続く新型コロナウイルスの感染拡大にともなう外出自粛によって人々の精神的なストレスが家族間におよび、それが家庭事情にまで発展している事例も多く見受けられる。

この講座では家庭の事情に悩む人々にいかに向き合い、寄り添っていけるのか、おたすけ経験豊富な講師とともに考える。

- **期　　日**：立教 184 年（令和 3 年）8 月 26 日（木）
- **会　　場**：オンライン（Zoom）
- **日　　程**：裏面参照
- **対　　象**：ようぼく
- **定　　員**：60 名
- **受講御供**：1,000 円
- **締 切 日**：8 月 15 日（日）

［お知らせ］

※今回は、オンラインでの開催となります。事前に、Zoom が利用できるようにご準備ください。

下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込みください。

申込事項

①受講希望講座名　⑤生年月日
②氏名 / ふりがな　⑥性別
③〒/ 住所　⑦直属・所属教会名
④電話番号　⑧メールアドレス

申込方法

・ホームページ

※今回はZoom開催のため、お申し込みは、ホームページ限定となります。

※お申し込みくださった方には、開催月中旬以降に「受講の案内」をお知らせいたします。
※定員になり次第、受付を終了しますのであらかじめご了承ください。

ひのきしんスクール事務局
〒632-8501　天理市三島町 1-1
TEL　0743-63-2314　FAX　0743-63-7266
Eメール　h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール　検索　QR コード▶

https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/

日　程　表	
13：00	
13：20	受付
13：30	開講・オリエンテーション
	「ひのきしんとは」 鈴木（すずき）　加奈子（かなこ）　氏 （ひのきしんスクール運営委員）
13：50	休憩
14：00	**講義** **「家族の絆について考える」** 早樫　一男　氏 現代社会において家庭問題の増加が指摘される中、「家族の絆が壊れているのでは」と言われている。家族療法を通して多くの相談の中から見えてきた家族の絆と、その対応について考える。
15：00	休憩
15：10	**体験談①** **「悩み相談室の回答者としての経験を通して」** 泰川　久子　氏 教内誌において長年悩み相談の回答者をつとめる中、昨今の家庭の悩みなど、寄せられる相談の回答経験を通して考える。
	体験談② **「専門里親を通して見えてきた家族の事情について」** 白熊　繁一　氏 専門里親をつとめ、長年多くの里子を預かった経験から見えてきた家庭の事情について考える。
16：40	休憩
16：50	**質疑応答** 【回答者】　早樫　一男　氏 泰川　久子　氏 白熊　繁一　氏 【司　会】　鈴木加奈子　氏
17：50	閉講

講師紹介（登壇順）

早樫（はやかし）　一男（かずお）　氏	臨床心理士、彌生（やよい）布教所長。児童相談所長、同志社大学心理学部教授などを経て、現在、児童養護施設・乳児院「京都大和の家」の統括施設長を務める。また、併設の児童家庭支援センター長も兼ね、相談業務にも従事している。
泰川　久子（ひさこ）　氏	丸太町（まるたまち）分教会前会長夫人、少年院篤志面接委員。『陽気』（養徳社）の悩み相談室回答者。
白熊（しらくま）　繁一（しげかず）　氏	中千住（なかせんじゅう）分教会長、ひのきしんスクール運営委員。専門里親、保護司の立場のほかに、『人間いきいき通信（天理時報特別号）』『さんさい』などに連載をしている。『家族を紡いで』（道友社刊）の著者。